



活動の様子はこちら

体験活動で充実した10月でした！

今年の10月は、新型コロナウイルスが第5類になったことにより、4年ぶりに復活した学園行事もあり、数々の体験活動で充実していました。学校HPでは、その都度、写真を添付して紹介していました、その一部を学校だよりで紹介します。（左上の2次元コードから学校HPを閲覧することができます）

[10月の様子 その2] *10月4日投稿

2年生は職場体験学習本番を迎えました。3日（火）から5日（木）の3日間、八千浦地区にある11の事業所で生徒を受け入れていただきました。

職場体験学習は勤労観を養うことが主なねらいです。11の事業所の業務内容は様々ですが、働くことの大変さを実際に経験することを通して、将来の職業選択や「生き方」について考える大変よい機会となりました。また、どの事業所でも、あいさつやコミュニケーションなど、社会人として必要な資質についてご指導いただいたり、働くことのやりがいや生きがいなどについても学ばせていただいたりしました。

事業所の皆様、3日間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

2年生の皆さん、勤労観を養うことができる最大の場面は、家事のお手伝いだそうです。職場体験学習を機に、ぜひ、将来の自分のためにも、お父さん、お母さんの家事のお手伝いを始めませんか。皆さんのこれからの生活態度が変容することを期待しています。



[10月の様子 その3] *10月5日投稿

1年生は、3日（火）に電車で高田エリアに校外学習に出かけました。歴史博物館、小林古径記念美術館、小川未明文学館で上越の歴史や、郷土の偉人の功績・生き方を学びました。

歴史博物館は、「越後の都」をテーマに、安土桃山時代以降の地域の歴史を解説する資料がたくさん展示されています。中でも、春日山城・福島城・高田城の三城の変遷やその時代背景、その後の地域の発展の様子を学ぶことができます。生徒たちは、数々の工夫を凝らした展示に見入っていました。



小林古径記念美術館は、上越市出身の日本画家・小林古径の作品とともに、上越市ゆかりの美術作家の作品を収集・展示する美術館となっており、見応えのある作品が多数展示されています。学芸員の解説を一生懸命に聞いている様子があり、生徒たちは様々なことを感じていたようです。

偉人の生き方を学ぶことを通して、自分の将来の生き方について考えを深めることができただしょうか。

[10月の様子 その4] *10月13日投稿

12日(木)、爽やかな秋晴れに恵まれ、絆遠足を実施することができました。絆遠足は、小学校高学年(5・6年生)と中学生で縦割り班を編制し、目的地の大潟水と森公園まで徒歩で移動し、お昼は班員で協力して豚汁を調理していただき、午後はオリエンテーションをして楽しむという小中連携の行事です。感染症の蔓延により、4年ぶりの開催となりました。

(そのため、ほとんどの職員が初体験でした!)どの班もおよそ各学年2人ずつ、計10人程度の班編成でした。おしゃべりを楽しんだり、「しりとり」をしたりしながら、八千浦小学校から大潟水と森公園までの約8.8kmの行程を歩きました。本当にいい天气で、全員が気持ちよく完歩することができました。

大潟水と森公園に到着した班から、豚汁の調理に取りかかりました。班内でかまどの火起こしや食材のカット等の調理を分担し、協力して豚汁をつくりました。お昼は各班、広場に丸くなって昼食をとりました。大鍋でつくった具たくさん豚汁は本当においしかったです。



昼食後は、公園内をオリエンテーションしました。短い時間でしたが、5カ所のチェックポイントを全てまわることができた班もありました。

最後に、記念写真を撮影して、バスで大潟水に帰ってきました。2時間半かけて歩いた道も、バスなら10分程度で…あっという間に大潟水に着きました。大きな事故なく、全員が楽しむことができた絆遠足でした。深まった絆が明日からの学校生活で活かさせることを期待しています。



[10月の様子 その5] *10月17日投稿



国のスポーツ庁の「アスリート全国学校派遣プロジェクト」により、プロサッカー選手の権田修一選手が、16日(月)に来校されました。昨年度のワールドカップで大活躍された選手の来校に、全校が大盛り上がりとなりました。

午後の5、6時間目の2校時にあたり、3年生に体育の授業をしていただきました。最初は体育館で、自己紹介を兼ねた質疑応答の時間があり、生徒たちの様々な質問にお答えいただきながら、これまでの人生経験や生きて行くために必要なことなど、様々なことを教えていただきました。体育館でボールを使ったウォームアップをした後、グラウンドでサッカーの試合形式の授業をしていただきました。権田選手のご指導の下、生徒たちが一所懸命にボールを追いかけ、協力してゴールをねらう姿がたくさん見られました。プロのアスリートと直接、触れあい、運動の楽しみ方や運動できる喜びを味わうことができ、生徒は本当にいい体験ができたようです。サッカーファンも増えたことと思います。

体育授業は3年生だけでしたが、給食の時間に権田選手が1、2年生を訪問してくださり、1、2年生とも質疑応答を通して大切なことをたくさん教えていただきました。権田選手の中学生の時の様子やサッカーにかける情熱などのお話は、とても参考になったことと思います。今日の体験・経験が、明日からの学校生活に活かされることを期待しています。



[10月の様子 その7] *10月19日投稿

18日(水)に「いじめ見逃しゼロスクール集会」を開催しました。今年は、「いじめ見逃しゼロ県民運動」により、いじめ見逃しゼロキャラバン隊を派遣していただくことができ、集会の前半はFMラジオ新潟パーソナリティーの西條詩菜さんからご講演をしていただきました。後半は、生活委員会が中心となり、全校生徒で話し合い活動をしました。



西條さんからは、自分のコンプレックスをプラスに捉えること、悪口を言わないようにするにはどうしたらよいかなど、学校生活をお互いに気持ちよく送るために必要なことを、ご自身の中学生時代の実体験を基に、具体的に教えていただきました。西條さんは素晴らしい声、軽快なお話しぶりで、お話の内容が生徒の心にぐっと響いていたようです。

後半は「いじめを生まない・見逃さないために大切なこと」をテーマに、生活委員会が作成したビデオを視聴しながら、絆遠足と同じ縦割り班のグループで話し合い、各グループの意見を全体で共有しました。どのグループからもとてもいい意見が発表されていました。

この集会で考えたこと、感じたことを忘れずに、生徒一人一人がいじめを自分の問題として捉え、八千浦中学校でいじめがゼロになるよう、皆で協力したり助け合ったりすることを期待しています。

[10月の様子 その9] *10月28日投稿



28日(土)に小学校と一緒に「学園発表会」を開催しました。発表会の全ての内容を小中合同で一緒に開催したのは実に4年ぶりでした。

午前中は、小学校の体育館で、小学校1年生から中学校3年生まで、それぞれの学年が日頃の学習の成果を発表しました。小学生は創意工夫があふれた発表や劇、演奏で、表現力の高さやエネルギーあふれたパフォーマンスが素晴らしかったです。中学生は、素敵なハーモニーを体育館中に響かせていました。合唱の素晴らしさを、小学生や保護者・地域の皆様にお伝えできたと思います。計画では、発表会の最後にグラウンドで中学生全校生徒による「よさこい」を披露する予定でしたが、残念ながら雨で実施できませんでした。かわりに、体育館内で、代表生徒12名によるパフォーマンスと「よさこい紹介ビデオ」の上映となりましたが、小学生によさこいの迫力を伝えられることができたと思います。このパフォーマンスを見た小学生が、中学生になって「よさこい」を踊るのを楽しみにしてもらえたら嬉しいです。



午後は、中学校の体育館で「自分に必要な睡眠習慣について考えよう」をテーマに学園保健委員会を開催しました。講師の先生から、「眠育のすすめ ～メディアとの付き合い方を中心に～」の演題のもと小学校5、6年生と中学生全学年、保護者を対象にご講義いただきました。睡眠の重要性から、睡眠週間(生活習慣)の改善まで丁寧に教えていただき、最後は全員がワークシートに自分の睡眠週間改善プランを作成しました。習慣の改善は自分で決めて、自分で実行することがポイントだそうです。自分のために、努力しましょう。

体験活動とは自分の身体を通して実地に経験する活動のことであり、子どもたちがいわば身体全体で対象に働きかけ、かかわっていく活動です。最近の子どもたちは、インターネットやテレビ等を介して感覚的に学びとる「間接体験」、シミュレーションや模型等を通じて模擬的に学ぶ「擬似体験」が多く、特に感染症禍で「間接体験」や「擬似体験」の機会が圧倒的に多くなり、子どもたちの成長にとって負の影響を及ぼしていることが懸念されています。これからの教育においては、これまで以上に、ヒト・モノや実社会に実際に触れ、かかわり合う「直接体験」が重要であると考えます。

また、体験活動は、「豊かな人間性」、「自ら学び、自ら考える力」などの生きる力の基盤、子どもの成長の糧としての役割が期待されています。思考や知識を働かせ、実践して、よりよい生活を創り出していくためには、体験活動が必要です。文部科学省によると具体的には、次のような点において体験活動は効果があるそうです。

- 1 現実の世界や生活などへの興味・関心、意欲の向上
- 2 問題発見や問題解決能力の育成
- 3 思考や理解の基盤づくり
- 4 教科等の「知」の総合化と実践化
- 5 自己との出会いと成就感や自尊感情の獲得
- 6 社会性や共に生きる力の育成
- 7 豊かな人間性や価値観の形成
- 8 基礎的な体力や心身の健康の保持増進

令和5年度も後半に入り、すでに次年度の教育計画の策定に向けて動き始めました。今年度の一つ一つの学校行事を振り返りながら教育課程を見直し、次年度の教育課程を企画していきます。ご意見等ございましたら、中学校までご連絡ください。八千浦学園の学園会議（次回1月23日開催予定）や学校運営協議会（次回2月1日開催予定）で、地域代表の皆様と情報を共有し、協議させていただきます。

♣ 12月の予定

- 2日（土）数学検定
- 5日（火）生徒会役員選挙（立会演説会）
- 10日（日）アンサンブルコンテスト（音楽部）
- 13日（水）～15日（金） 1,2年生:保護者面談、3年生:三者面談
- 22日（金）2学期終業式 *給食あり

♠ 学校HPについて…

八千浦中学校のホームページ「八千浦ニュース」では、学校の様子や給食などを写真付で随時（週1、2回ほど）紹介しています。お時間のある時に、是非、ご覧ください。

（右の写真は11月1日の人権講話会の写真です）



「八千浦ニュース」
2次元コード